

3B体操での様子



私の自宅前、以前は岩村地区のメインストリートだった。農協に出入りする車や人たちが活気に満ちていた。エコープや購買が相次いで閉店し、訪れる人々も少なく井戸端会議に花を咲かせる姿を見かけることすらない。そんな時、旧岩村公民館が装いも新たにふれあいセンターとしてその機能を活発にし、それぞれの教室を地区民が自主的に取り組み活動されていることを知った。私は同じ岩村地区に住みながら、山田地区の住人である。少し、心身ともにゆとりが持てるようになった私は、パソコンをもう少し勉強したいとの思いがあった。ふれあいセンターでパソコン教室が開かれてい

ふれあいセンターで得た 私の宝物

ることを知り、地区外であるということは承知しながら入会をお願いしたので

すが、快く受け入れてもらい和気あいあいのうちに新しい知識を身につけている。

そんな仲間から3B体操に誘われ、週に一度一時間半の時を過ごす。地区外の見知らぬ仲間との出会いにしりごみしたり、まったくのスポーツ音痴の私が、今では一週間が待ちどろしい。流れるメロディと先生の優しくウイットに富んだ掛け声が心地良く、時には仲間同士の笑いの渦が巻き起こることすらある。ふれあい祭り、敬老会と発表の機会も得、緊張と成し得た喜びで満足もする。2つの教室を通じて多くの仲間を得ることができた。ビアガーデンや年末の反省慰労会までも世界が広がっていく。

大げさかもしれないが、ふれあいセンターでの出会いがなかったら稼業に追われ、愚痴をこぼすだけの人生で終わっていたかもしれない。パソコン教室で脳を、3B体操で身体を、歌や笑いで心の柔軟を求めて今日もふれあいセンターに向かう。心豊かな人生の最終章に向かう。 大利美寿さん 寄稿

絵手紙と私

(一面から続く)

絵手紙七つのこころえ

(小池邦夫氏)

- 1、ヘタでいい。ヘタがいい
- 2、よく見て大きくかこう
- 3、下がきなしの一発勝負
- 4、筆と墨の魅力
- 5、線を大切にゆっくりかこう
- 6、心をこめた言葉をかこう
- 7、かいたら必ずだそう

いのちの根

なみだをこらさず  
かみかみにたさると  
ぐちをいわずに  
くちかみにたさると  
いのちをこらさず  
だまを批判に  
たさると  
いかにあつた  
いかにあつた  
いのちの根が  
小ぶくたさる

田中和子さん作品



田所栄子さん作品

自分の地域は、自分で守る

南国市消防団岩村班は、火災発生時における消火、地震や風水害といった大規模災害発生時の救助・救出、警戒巡視、避難誘導、災害防衛などのほか、平常時においては、訓練、応急手当の普及指導、住宅への防火指導、特別警戒、広報活動などを行っています。

団員の定数は十五名ですが、現在員は十二名で運営しています。私たちと一緒に消防活動をしていただける方を募集していますので、近くの団員に声をかけてください。



6月9日物部川河川敷で水防訓練土のう積みをしました。